

第3回 研究交流会

日時 2010年11月27日(土) 13:30～17:30
会場 神奈川県立横浜キャンパス 23号館 210教室
テーマ 歴史民俗資料学のネットワークと情報発信

歴史民俗資料学は、新たに創られた学問としてこれまで多くの成果を生み出してきましたが、それをどのように幅広く情報発信していくかが課題となっています。そこで今回は、問題意識を共有する様々な「現場」のネットワークや情報発信の方法について、5名の方にご報告いただき、より開かれた歴史民俗資料学のあり方を考えます。懇親会ともども多数の皆様のご参加をお待ちしています。

【プログラム】

- | | |
|-------------|---|
| 13:30 | 開会・趣旨説明 |
| 13:40～14:10 | 報告① 「歴史資料ネットワークの可能性 —被災資料の救出から「地域歴史遺産」へ— 板垣 貴志 氏(神戸大学地域連携センター研究員) |
| 14:10～14:40 | 報告② 「写真・映像資料の活用と保存における諸問題 —江戸東京博物館・企画展『東京復興』を事例として— 沓沢 博行 氏(江戸東京博物館学芸員) |
| 15:00～15:30 | 報告③ 「博士論文の作成から『近代日本の地方統治と 「島嶼」』刊行まで」 高江洲昌哉 氏(神奈川県立非常勤講師) |
| 15:30～16:00 | 報告④ 「著書刊行の表裏 —博士論文の作成から『生業信仰の形成と展開』刊行まで— 小林 公子 氏(神奈川県立日本常民文化研究所特別研究員) |
| 16:00～16:30 | 報告⑤ 「国際常民文化研究機構と 神奈川県立日本常民文化研究所」 越智 信也 氏(神奈川県立日本常民文化研究所職員) |
| 16:40～17:30 | 総合討議 |
| 17:30 | 閉会 |
| 18:00～ | 懇親会 会場 LUXホール(参加費3,000円) |

参加自由

■ご参加にあたって

※参加は自由です。歴史関係者およびテーマに関心のある方はどなたでもご参加いただけます(事前にお申込みください)。懇親会への参加も大歓迎です。

※当日は参加費500円を徴収させていただきます(歴史在籍者は無料)。

※参加者の皆様が関係する機関や研究会その他の案内パンフレットやチラシなどをお持ちいただければ、当日配布いたします。

■問合せ・参加申込先

下記の研究交流会幹事会メールアドレス・FAX、もしくは内山・大坪・齊藤・萩谷までご連絡ください。

研究交流会幹事会 E-mail アドレス: kenkou19930319@gmail.com

F A X : 045 - 481 - 2734

研究交流会幹事会